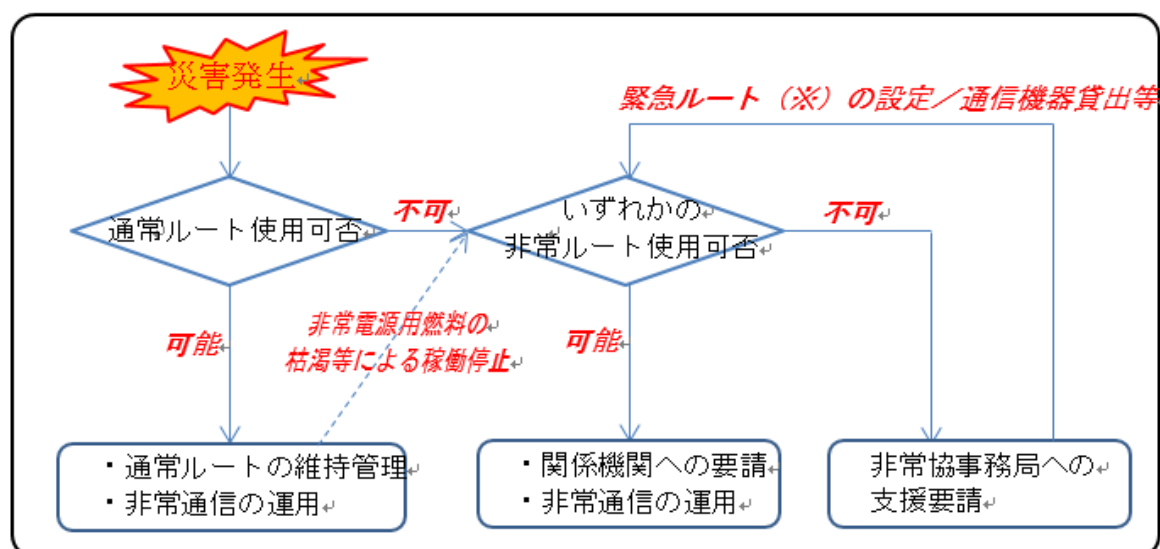


非常通信対応マニュアル

R3.11 那須町

- このマニュアルは、非常災害時に所要の通信を確保するための行動・作業を定めたものです。
- 原則、次のフローチャートに従って、非常災害時の通信を確保に努めます。
- 小規模災害時や時間的余裕がある場合においては、非常ルート使用の要請に代わり、災害対策用移動通信機器の貸出要請を検討します。



目次

- 1 職員の参集・体制維持等について
- 2 非常通信ルートについて
- 3 非常通信機器の保守等について
- 4 その他

1 職員の参集・体制維持等について

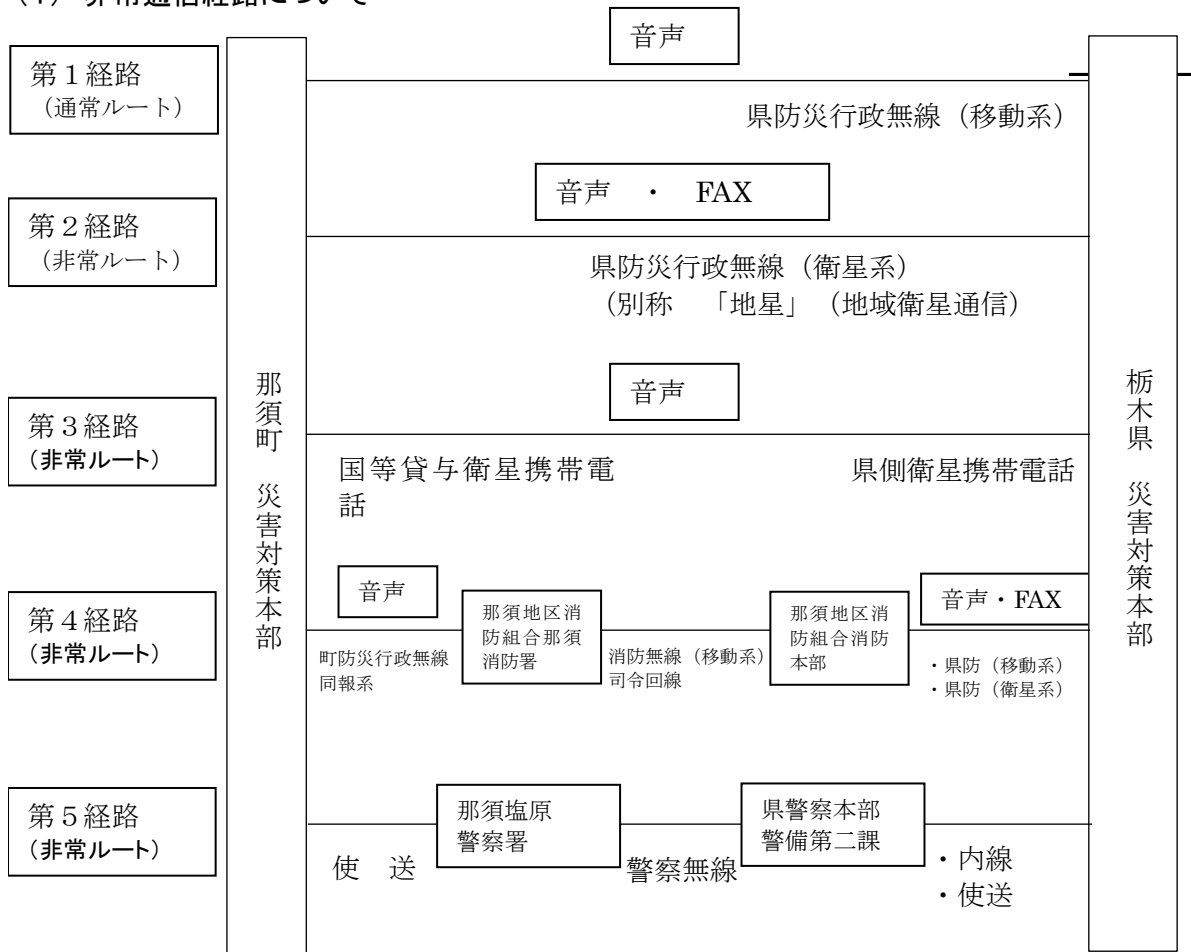
夜間・閉庁日等に災害が発生した場合、通信担当職員は、「那須町地域防災計画」に従い参集する。

その他、長期間の対応を要する場合、通信担当職員は、「那須町地域防災計画」に従い交代要員等の体制を維持する。

資料3-6 非常通信マニュアル

2 非常通信経路について

(1) 非常通信経路について



(2) 各経路の連絡先について

経路区分	連絡先	呼出番号
第1経路	県危機管理課	移動系無線 681
第2経路	県危機管理課	衛星専用電話 9-500-2133 衛星専用FAX 8-500-2146
第3経路	県危機管理課	衛星携帯1 8816-414-97338 衛星携帯2 8816-414-97339
第4経路	那須地区消防組合那須消防署	町防災行政無線(同報系)
第5経路	那須塩原警察署	—

(3) 各経路が利用できない場合の連絡先

次の機関を通じて、栃木県災害対策本部との通信確保に係る支援を要請する。

機関名	部署	連絡先
栃木県大田原土木事務所	企画調査課	0287-23-5882

資料3-6 非常通信マニュアル

3 非常通信機器の保守等について

(1) 非常通信機器の保守について

経路区分	名称	主な機器	保守者	
—	県防災行政無線	非常用発電機	県	燃料補給は町にて実施
第1(通常)	県防災行政無線(移動系)	空中線	県	
		半固定機	県	
第2	県防災行政無線(衛星系)(地星)	空中線	県	
		電話機	県	
		FAX	県	
第3	衛星携帯電話	—	県	
第4	町防災行政無線(同報系)		町	保守委託先 (株)日立国際電気 電話番号 03-6734-9503

※ 第5経路は、使送のため機器は利用しない。

※ 各機器については、別紙1-1、1-2により3ヶ月に一度程度点検を行う。

(2) 燃料確保、電力会社等への復旧要請先について

区分	要請先		
	会社名	電話番号	所在地
燃料	栃木県石油協同組合那須北支部黒田原地区会	—	—
電力	東京電力パワーグリッド株式会社 栃木北支社	0287-55-2121	大田原市山の手1-9-14
電話	NTT東日本 栃木支店	028-632-4122	宇都宮市東宿郷4-3-27

4 その他

- ・ 活動が困難な場合は、栃木県災害対策本部に支援を要請する。
- ・ 通信状況によっては、総務省関東総合通信局から通信機器を借り受ける。
(借受け機器については、別紙2-1のとおり。)
(借受けの申込みは、別紙2-2を関東総合通信局あてFAXすることにより行う。)

通信機器チェックリスト

番号	機器	✓欄
1	県防災行政無線（移動系） 半固定機	
2	県防災行政無線（衛星系） 電話機	
3	県防災行政無線（衛星系） FAX	
4	県防災行政無線 非常用発電機	
5	町防災行政無線 親局	
6	町防災行政無線 非常用発電機	
7	IP 無線（IP501H：Docomo 40 台, au 10 台）	
8	デジタル簡易無線（IC-D60 10 台）	

維持管理チェックリスト

番号	機器	✓欄
1	県防災行政無線（移動系） 空中線設置庁舎	
2	県防災行政無線（衛星系） 空中線設置庁舎	
3	県防災行政無線 非常用発電機燃料	(残量記載)
4	町防災行政無線（同報系） 空中線設置庁舎	
5	町防災行政無線（同報系） 非常用発電機	
6	IP 無線（IP501H） バッテリー	
7	デジタル簡易無線（IC-D60） バッテリー	
停電時における非常用発電機の稼働時間		72 時間

総務省 災害対策用移動通信機器（衛星携帯電話）

種類	名称	写真	仕様	特徴
衛星携帯電話	ワイドスターII (据置)		【サイズ】 縦約 196mm×横約 180mm× 厚さ約 39mm 【重さ】 1.3kg 【バッテリー】 連続通話時間 2.2 時間 連続待受時間 26 時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 南方の空が開けている屋外もしくは窓際（電磁波防止ガラスは不可）に設置して利用可能 ● 国内携帯電話と同様の電話番号 ● http://www.docomo.biz/html/service/widestar/
	イリジウム (ハンディ)		【サイズ】 55mm (幅) x 143mm (高さ) x 30 mm (奥行)/アンテナ収納時 【重さ】 266g 【バッテリー】 連続通話時間 4 時間 連続待受時間 30 時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 頭上が開けている屋外で利用可能 ● 外国の電話番号 ● http://www.kddi.com/business/iridium/service/index.html
	アイサットフォン ・プロ (ハンディ)		【サイズ】 170mm×54mm×39mm 【重さ】 279g (バッテリー込み) 【バッテリー】 連続通話時間 8 時間 連続待受時間 100 時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 平常時（訓練等）には利用制限エリア有 ● 南方の空が開けている屋外で利用可能 ● 外国の電話番号 ● http://www.docomo.biz/html/service/isatphonepro/
	BGAN <ビーガン> (据置)		【サイズ】 297×399×51mm 【重さ】 3.2kg 【バッテリー】 連続通話時間 2.5 時間 連続待受時間 36 時間	<ul style="list-style-type: none"> ● 南方の空が開けている屋外もしくは窓際に設置して利用可能 ● 外国の電話番号 ● http://www.kddi.com/business/inmarsat/bgan/index.html

総務省 災害対策用移動通信機器 (MCA 端末・簡易無線機)

種類	名称	写真	仕様	特徴
MCA 端末	EK-6170 (ハンディ)		【サイズ】 約 58(W)mm×約 35(D)mm× 約 149(H)mm *アンテナを除く 【重さ】 360g 【連続運用時間】 約 18 時間 <送信 1 : 受信 1 : 待受 18 の割合での使用例>	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋内でも使用可能 ● MCA エリア内であれば、離れた場所同志の MCA 端末間で通話可能 ● 携帯電話と異なるシステムなので、携帯電話基地局が故障・輻輳時も利用可能
	FM807F02 (ポータブル)		【サイズ】 約 200mm×約 128mm× 約 220mm *突起部を除く 【重さ】 3kg 【連続運用時間】 約 11 時間 <送信 1 : 受信 1 : 待受 18 の割合での使用例>	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋内でも使用可能 ● 防滴のリュック/ショルダー型 ● MCA エリア内であれば、離れた場所同志の MCA 端末間で通話可能 ● 携帯電話と異なるシステムなので、携帯電話基地局が故障・輻輳時も利用可能
簡易無線機	IC-D50 (ハンディ)		【サイズ】 56mm×98.2mm×33mm (アンテナ装着時) 【重さ】 273g 【連続運用時間】 最大 11 時間 <送信 5 : 受信 5 : 待受 90 の割合での使用例>	<ul style="list-style-type: none"> ● 簡易無線機同士が直接送受信するので、輻輳が少ない ● 途中で壁など遮るものがなければ、2~3km 程度、壁などがあっても数百 m 程度の距離で通信可能
	TCP-D201 (ハンディ)		【サイズ】 56mm×103.8mm×32.2 mm 【重さ】 277g 【連続運用時間】 最大 7 時間 <送信 5 : 受信 5 : 待受 90 の割合での使用例>	<ul style="list-style-type: none"> ● 簡易無線機同士が直接送受信するので、輻輳が少ない ● 途中で壁など遮るものがなければ、2~3km 程度、壁などがあっても数百 m 程度の距離で通信可能

災害対策用移動通信機器の貸出要請（速報）

1. 要請元	
機関名	
担当者所属	
担当者氏名	
電話	
FAX	
電子メール	
2. 要請内容	
衛星携帯電話（据置）	台
衛星携帯電話（ハンディ）	台
MCA 端末（ハンディ）	台
MCA 端末（ポータブル）	台
簡易無線機（ハンディ）	台
使用する場所（予定）	
3. 要請の理由	
（被災した通信機器の状況、要請する機種と台数の理由など）	
4. 到着希望時間	
（「〇〇時頃」、「至急」など）	
5. 総合通信局 担当者	
所属	総合通信局 陸上（第二）課
担当者氏名	

※FAX で要請できない場合は、電話等による口頭連絡でも可。